

三心を磨く

学校だより NO. 46
平成30年11月29日(木)発行
須坂市立東中学校
文責：金井 勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇新人戦の様子から… ～各部予選会や郡大会で大活躍、引き継ぐ伝統～◇

3年生から部活動を引き継いで数ヶ月が経ち、この秋、各運動部で新人大会が行われました。今年の3年生は、卓球部の団体・個人戦「全国大会出場」(女子：北信越大会第3位)を筆頭に、多くの部が北信大会へ進み活躍しました。また、吹奏楽部も地区大会金賞で勝ち抜き県大会へ出場、美術部も各種コンクールに作品を出品し、多数入賞しています。

そんな中、中体連の新人戦大会や各種大会において、2・1年生も大いに活躍しています。東中の伝統を引き継ぎ、各会場で「東旋風」を巻き起こしています。今日はその姿をご紹介します。



まずは陸上部、11月3日に行われた、県中学校駅伝大会で「第17位」(全96チーム参加)となり、憧れの「北信越大会」に出場しました。特別な練習をせず、「いつもの練習」で北信越をねらうと話していた通りの快挙であり、「伝統の復活」(東中は、第1回大会の覇者)に近づきました。



男女バスケットボール部は、中体連「上高井郡新人大会」でアベック優勝のこれまた快挙を達成しました。素晴らしい結果です。男子の決勝戦は、墨坂中学校との対戦でした。終始余裕をもって戦いを進め、「82 vs 42」の大差で勝利、見事な優勝でした。北信新人大会では、2回戦で長野北部中を「75 vs 29」で破り3回戦で「38 vs 51」で惜しくも敗れました。

女子バスケットボール部は、群新人大会で、高山中を「56 vs 39」で破り、貫禄の優勝！そして北信新人大会では、2回戦で戸倉上山田中を「108 vs 19」の大差で破り、3回戦では若穂中を「52 vs 31」で撃破、そして準々決勝(ベスト8)となり、その試合で三陽中を「54 vs 50」で破り県大会への切符を手に入れました。迎えた準決勝(ベスト4の対決)、裾花中との試合はまさにシーソーゲーム。とったりとられたりの大接戦となり、最後まで競り合った結果「52 vs 57」の僅差で惜しくも敗れました。久々の県大会での活躍に期待します。

女子バレー部は、交代要員がないという少ない部員で戦いました。試合はどの試合も接戦でした。しかし東中バレー部の強さは、「決してあきらめない」心の強さでした。1セットをとられても、必ず次のセットで取り返す強さがありました。どの試合も接戦、優勝した墨坂中との一戦も、途中まではよいリズムで、「勝てるかも…」と感じる試合でした。部員の少なさをチームワークで見

事カバーして、堂々の第3位入賞。北信新人大会へ出場することができました。

最後は卓球部です。ここ数年、全国大会に進む常連校として、男女ともに頑張りました。郡新人大会の結果は、団体戦は男女ともに「第2位」、惜しくも優勝を逃してしまいましたが、「2-3」のスコアでの敗戦であり、あと一歩でした。また、個人戦では、女子は「優勝」「2位」となり、男子も「2位」「3位」、そして多くの生徒たちが北信新人大会へ進む結果となりました。

そして北信新人大会、団体戦で女子が3位、個人戦で

は女子が2位・3位入賞となりました。

このように、どの運動部も大いに活躍し、3年生から受け継いだ伝統をしっかりと守っています。先日(11/8)、部活動運営委員会が行われ、部活動をめぐる現状について共通理解を図りましたが、須坂市(上高井とも言えますが)のどの中学校も「少子化」の波が押し寄せ、部員不足のようです。

また、国や県からの指導により、活動時間や遠距離遠征の制限があり、顧問のかかわり方も働き方改革により変化せざるを得なくなっています。これに伴い、須坂市では県下で先駆けて、合同部活動のあり方を昨年度から本気で考え、女子バレーボールでその取組を始めています。本校では、提示されているルールを遵守し、「できる範囲で精一杯頑張る」をモットーに部活動に取り組んでいます。

この冬、許された時間と環境の中で、しっかりと体力と技術を身につけ、夏の本大会でのさらなる活躍をめざしていきたいと思います。保護者のご理解とご協力をお願いいたします。

◇◇第3回 学校運営委員会行われる！～「授業参観」と「給食」～◇◇

11月27日(火)、本年度3回目の「学校運営委員会」が行われました。今回は、学校の日常的な姿を中心に、授業参観や学校給食の試食等をしていただき、生徒たちの日常の学びの姿をご覧いただきました。

まずは授業参観、どの教室でもいつものように「ICTを活用した協同的な学び」が展開されていました。隣の仲間やグループの友だちと表情豊かに楽しく話し合いながら進む授業に、委員の皆様からは「授業に活気がある」「男女を意識しないかかわりが自然にできている」「楽しそうに学んでいる」などの声をいただきました。昼食では、生徒と同じメニュー「給食」を食べていただきました。メニューは「コッペパン・牛乳・りんご・ブラウンシチュー・ツナとマカロニのサラダでした。「このシチュー、おいしい！」「結構ボリュームがあるね！」「私たちには多いけど、生徒さんは足りるのかな？」「給食の食材は地物が多く、地産地消にこだわっているんですね」など、委員さんたちは生徒の目線でお話いただきました。

また、意見交換でも「東中の生徒たちは生き生きしている」「静と動を使い分けられる生徒たちだ」などの声が聞かれました。とてもうれしく思いました。第4回は2月1日(金)に行われます。

◇学校から地域の皆様へお願いします！～花壇に見られたタイヤの跡から～◇

先日、玄関前の花壇に生徒たちがパンジーを植えたのですが、翌日、その花壇に複数のタイヤの跡があり、パンジーも何本かつぶれていました。社体なのか、お迎えなのか、地域への体育館貸し出しに関わる駐車なのかはわかりませんが、生徒共々、残念な気持ちになりました。そんな関係で、花壇の周りに簡易的な柵を設けました。ご理解ください。また、生徒の送迎は、従来通り「敷地外」での乗・下車をお願いします。

